



# 東風

〇月〇日

『明るく伸びる子』

〇考える子 〇助け合う子 〇やりぬく子  
〇じょうぶな子

【重点目標】

認め合い 支え合い 高め合う 東小の子

令和3年5月31日発行 第3号

## 『先を思い、今を為す』

岩内東小学校長 齊藤 信之

「校長先生、おはようございます！」

子どもたちの元気な挨拶が、緊急事態宣言下のふさがちな気持ちを吹き払ってくれています。

今月11日から20日までは、「春の地域安全運動」でした。期間中には、岩内警察署の方が交替で子どもたちの登下校を見守って下さいました。「元気でいいですねえ。」と目を細めながら一人一人に挨拶を返して下さる光景は、地域の安全を象徴する温かさの伝わるものでした。

運動会を楽しみに一生懸命に「タラ丸音頭」「リズム縄跳び」「よさこいソーラン」等の練習に励む子どもたちの姿を見るたびに、予定通りに実施することができますようにと願ってきました。ですが、感染症拡大はいっこうに収まらず、今もなお高止まりが続いています。緊急事態宣言が延長され、本町においても、いっそうの感染症対策と人流を抑えることが必要な状況に変わりありません。子どもたちの期待や意欲を分かっているだけに苦渋の決断となりましたが、やむを得ず運動会を延期することとしました。保護者の皆さんにとっても、子どもたちのはつらつとした姿から元気をもらえると楽しみにされていたことと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。仕切り直して臨む運動会は、7月4日（日）です。昨年と同じ分散方式とし、午前での終了予定です。初夏の青空の下、子どもたちの笑顔がはじける運動会となることを願っています。

学級開きから2カ月が過ぎようとしています。この間、担任の先生方は子どもたちの様子をつぶさに捉え、それぞれに必要な働きかけを続けています。自分や集団を見つめ直し、これからどうなっていきたいか「なりたい自分」を思い描くとともに、仲間と「なりたい集団」を共有し、その実現のための方策をみんなで考え合ったりもしています。成果としてすぐに表れないものも多くあるかもしれませんが、結果を出すためには絶対に必要な道筋です。

花は、早く咲かせることが大事なのではありません。まず、しっかりと土作りをすることが大事です。そして、根をしっかりと這わせることが大事です。あれもこれもと欲張らずに、全体のバランスをとりながら育てることです。早く咲かせよう咲かせようと焦ってしまうと、かえって花が咲かなくなることもあるのです。

学校教育、家庭教育を問わず、教育は常に未来志向です。この先を思い、目の前の今に全力を注ぎます。子どもたちは、将来、それぞれに「自分」という花を咲かせます。美しく大きな花を咲かせるその日のために、今、しっかりと土を耕し、強い根を這わせることが何よりも必要だと考えます。これからも、ずっと続く「先を思い、今を為す」こと。学校もご家庭もです。